

UDEXポスト 取付・取扱説明書

F060

—KS-1型 (埋込・ポール建て兼用)—

—KS-1D型 (埋込・ポール建て兼用・インターホン子機内蔵)—

—OS-1型 (口金タイプ)—

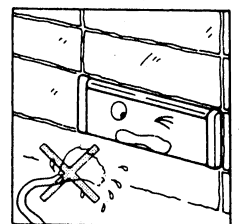
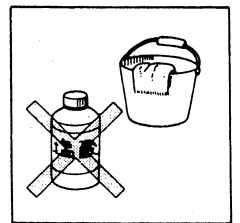
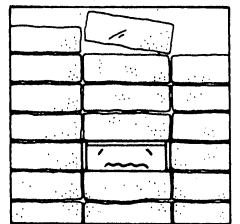
—OS-1W型 (口金タイプ)—

●このたびは、UDEXポストをお買いあげいただきありがとうございました。

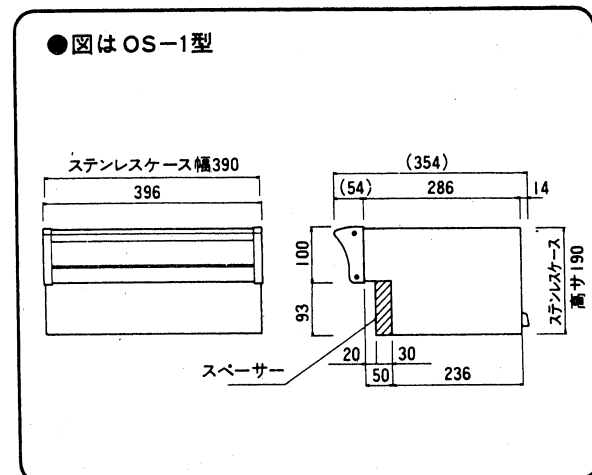
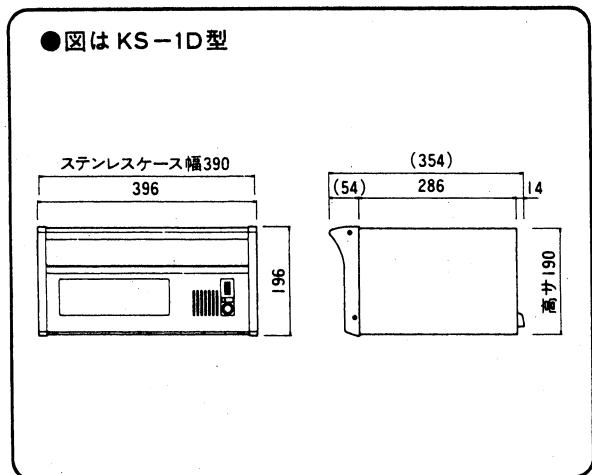
●正しく施工・御使用いただくため、必ず取付説明書をお読み下さい。

■施工上の注意点

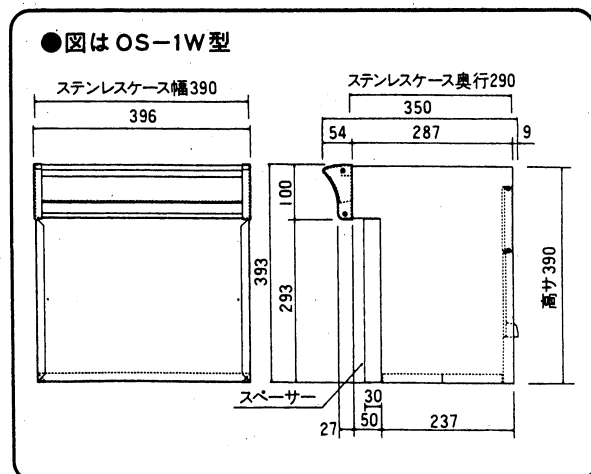
1. 取り付け場所が通行の妨げにならないか確認してください。
2. ポスト上部にあまり多くのブロックを積まないでください。(3段程度迄)
3. 水平出しを行ってください。
4. サビの原因となりますので、ポスト本体を塩酸などの酸類で洗わないでください。又、リシン等の塗料がかからないようにしてください。
5. ポスト前面に、ホース等で直接水をかけないでください。(インターホンの故障原因となります。)
6. 電装商品の場合には、配線工事を有資格の専門者にご依頼ください。
7. インターホン子機に100V電源を結線しないでください。
8. インターホン子機との接続線、電線管、スイッチボックス及びAC100V入力線は、お客様にてご用意ください。(インターホン親機との接続線は距離により異なりますので下図を参考にしてください。)



■概略図



配線距離	使用電線
30m以内	0.9φ
50m以内	1.2φ
50m以上	2.0φ



■施工方法

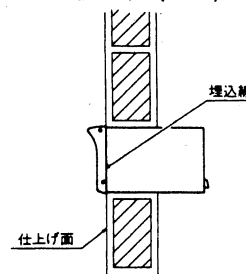
●壁面に埋込む場合

1. ポストの外形寸法より1～2cm大きめの穴を門柱や塀の取付け部分にあけてください。
ブロックが芯材に使われている場合には、ポストをブロックと一緒に積んでゆきます。
2. ロ金型は、仕上げ面の仕様によるモルタルの盛りつけ厚みをスペーサー（厚み3cm、取り外し自由）により調整してください。
ポストのモルタル盛りつけ面には、必ず付属のモルタルシートを貼ってください。
3. 図の様に上がり面がポスト全面部の埋め込み線よりはみ出ないように前後方向の位置決めを行ってください。
4. モルタルで化粧仕上げをする場合には、仕上げ代を計算に入れてください。
5. 水平出しを行ってください。
6. ポスト周囲をモルタルやコーキング剤で仕上げてポストを固定してください。

※照明付ポストについては、電球管の取り替えの為正面パネルを取り外しますので、正面パネルにモルタルやコーキング剤が付着しないよう特にご注意ください。

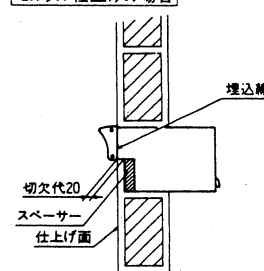
※ポストの外形寸法は、1ページの概略図を参照してください。

●埋め込みタイプ(KS-1, 1D型)

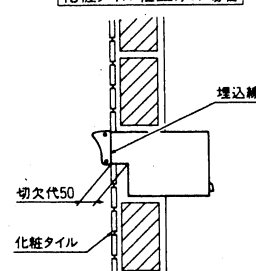


●ロ金タイプ(OS-1, 1W型)

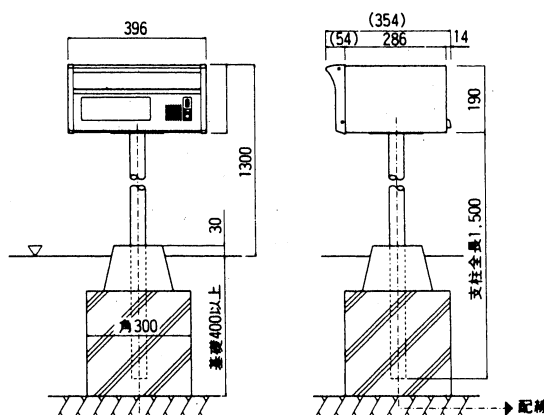
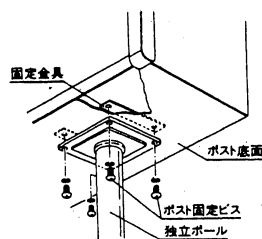
モルタル仕上げの場合



化粧タイル仕上げの場合



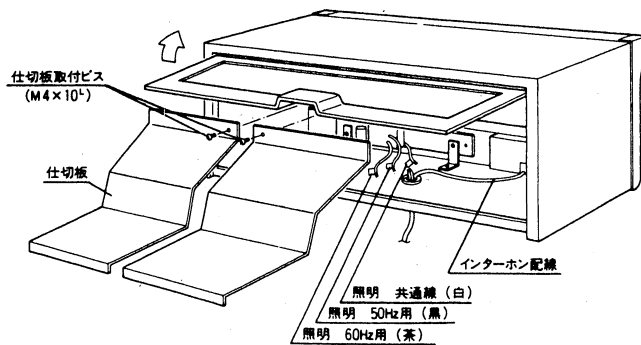
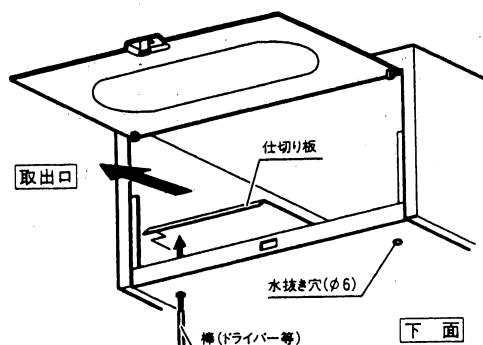
●ポール建ての場合（ポールは、別売のSP-40をご使用ください。）



■インターホン・表札照明の配線

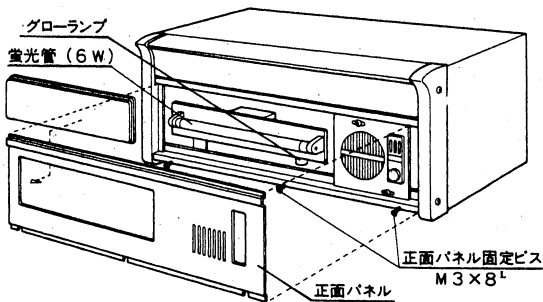
（インターホン親機は市販品をお使い下さい。）
（インターホン子機はIE-JA(アイホン製)です。）

1. 仕切板取付ビスを取りはずしてください。
2. ポスト本体より仕切板を取りはずしてください。（下面の水抜き穴から仕切板を突き上げてください。）
3. インターホン及び、照明の配線を行ってください。
4. 照明の配線は、50Hz/60Hzを確認の上行い、使用しない線は必ずテーピング等の絶縁処理をしてください。



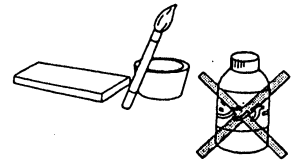
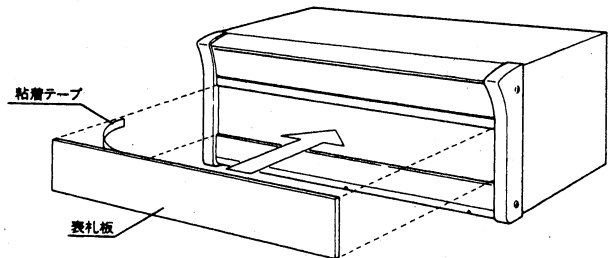
■表札板の取り外し・蛍光管/ グローランプの取り替え

1. 正面パネル固定ビス（3本）をゆるめてください。
2. 正面パネルを下から手前に引き出すようにしてはずしてください。
3. この状態で前面より表札板・蛍光管・グローランプを取りはずすことができます。



注) 蛍光管／グローランプの取り替え時には感電の恐れがありますので、必ず電源を切ってから行ってください。

■表札板の張り付け・文字記入



●市販のエナメルインク等で文字を記入してください。
※シンナー等は、表札板をおかしますので使用しないでください。

お客様へ

■ご使用上の注意点

ポストは郵便物や新聞等を受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。

【注意】

- 投函物を取り出す際は、手や指に注意してください。
- 取り出し側は、ブロックより飛び出しておりますのでご注意ください。（頭や体等をぶつけるおそれがあります。）
- 投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。（手をケガしたり、ポストが破損するおそれがあります。）
- 投函物を取り出す際は、ウラブタを静かに開閉してください。（破損の原因になります。）
- ポスト前面に、ホース等で直接水をかけないでください。（インターホンの故障原因となります。）

■お手入れ方法

（アルミニウム）

- 柔らかい布やスポンジで水ぶきまたは、水洗いをし、その後からぶきしてください。
- 汚れがひどい場合には中性洗剤を薄めた液で汚れを落した後、洗剤が残らぬよう、よく水洗いをしふきとってください。

【注意】

- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、シンナー、ベンジン等は腐食の原因となるため使用しないでください。
- 金属ブラシ、スチールワールなどはアルミ表面をいためるため使用しないでください。

（ステンレス）

ステンレスは一般的にサビないというイメージが強いですが、土・砂・鉄分・排気ガス・潮風に含まれた塩分など、使用条件や環境によっては汚れることや付着物によってサビが発生します。

〈軽い汚れの場合〉

- 柔らかい布やスポンジで水ぶきまたは、水洗いをし、その後からぶきしてください。

〈手あかや指紋などの汚れの場合〉

- 柔らかい布または、スポンジなどに中性洗剤をつけてふき取ってください。きれいにとれない場合は市販のステンレス専用清掃液か、有機溶剤（アルコール、ベンジン、アセトン）を部分的に試して、汚れの落ち具合を確認してから使用してください。
- その後、洗剤や液が残らないように水洗い後、十分からぶきしてください。

〈潮風や鉄粉などでサビた場合〉

- 布、スポンジまたはステンレスたわしに中性洗剤をつけてふき取ってください。きれいに除去できない場合は、市販のステンレス清掃液やみがき粉（300メッシュ）、炭酸カルシウム（200メッシュ以下）などでこすり取ってください。
- その後、洗剤や液が残らないように水洗い後、十分からぶきしてください。

【注意】

- 目の粗いフレンザー、サンドペーパー、スチールワールなどは使用しないでください。
- 薬液を使用する場合は、あらかじめ部分的に、“ためしぶき”をして、汚れやサビの落ち具合を確認してください。
- スポンジ、ステンレスたわしなどは、ステンレスの研磨目にそって使用してください。
- 洗剤、薬液を使用した場合は、必ず十分水洗いをし、洗剤・薬液を落してからからぶきしてください。

TOEX

TOEXポストKS,OS型 保証書

製造No.

保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	平成 年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。
 ※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただき下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話 ()	

東洋エクステリア株式会社

〒106 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL (03) 3341-5051 (代)

1. 保証者

東洋エクステリア株式会社 (以下当社という) が当該商品の所有者に対して、以下に記載のとおり責任を負う。

2. 保証内容及び保証期間

- 1) 保証の内容
保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。
- 2) 保証期間
当該商品の取付け完了後2年間。(電装部品については1年間)

3. 免責事項

- 保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。
- (イ) 環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。
(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障)。
 - (ロ) 当社の表示した取り扱い方法 (取扱説明書、本体添付ラベルの注意書) から逸脱したもの (例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ)。

- (ハ) 使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。
- (ニ) 施工完了後の移動、移設による損傷または故障。
- (ホ) 不可抗力 (天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等) により発生したもの。
- (ヘ) エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの (波板等)。
- (ト) 本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
- (チ) 土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。
- (リ) 施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。
- (ヌ) 保証書に取り付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ル) 電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

取説コード **F060** 95-07A
199812C

東洋エクステリア株式会社

東北支店 022-246-7510 (代)
 関東支店 03-3290-8510 (代)
 中京支店 052-807-5501 (代)
 関西支店 06-6330-3631 (代)

中国支店 086-478-5533 (代)
 九州支店 0943-32-3100 (代)
 札幌営業所 011-640-8000 (代)
 静岡営業所 0545-64-8831 (代)

長野営業所 026-263-0861 (代)
 広島営業所 082-241-4125 (代)
 南九州営業所 099-256-8955 (代)
 千葉出張所 0471-63-7888 (代)